

学校でのAED利用は

休日の施設問題を検討中



質問 心臓が停止した時に電気ショックを与えて救命する高度管理医療機器AEDの必要性をどう思うか。

答弁 突然の致死的不整脈の発生時において、一刻も早い救命処置を行うことが重要で、そのような場合に必要となる。

なる。

質問 学校での野外スポーツ活動におけるAEDの利用は。

答弁 休日等においては、校舎が施設されているので、今後、改善に向け検討を進める。

質問 AEDの電池交換等に要する経費の軽減策は。

答弁 商業施設や個人で購入する機器に対しての補助は行っていないが、自主防災組織等が行う防災資機材には整備費として行っている。

市民の健康は

質問 健康を害している市民の状況は。

出を受けた。

今泉地区の高田松原津波復興祈念公園と現在再建中の旧吉田家住宅の間の市有地へ作庭を進める方向で調整を行い、一般社団法人日本庭園芸術協会が設計を進めている。地域の歴史文化の伝承とあわせ、訪れる方々を癒す場、市民の憩いの場としての日本庭園の整備を支援していききたい。

随意契約の理由は

質問 ある事業の随意契約理由書に「本業務により蓄積されたノウハウを活用しながら継続して定型業務に係る行



企業版ふるさと納税対象事業のオーガニックランド(気仙町)

見を有する程度では随意契約は難しい。この業者じゃなければこの業務、工事、内容を実施できない、そういった唯一性がある場合のみ随意契約が適用になる。今後は法令との照らし合わせをさらに厳しく徹底していく。

園の整備を支援していききたい。

質問 まち・ひと・しごと総合戦略に市長の公約を具体化して載せることはどうか。

答弁 これまでは民間事業者から提案があり、今後進むであろう事業を掲載してきた。市長の掲げる公約が具体的に目に見えてきた際は、当然、

になっている。

質問 国道343号に道幅が狭く、カーブも連続して危険な所がある。また、大雨時に冠水する箇所がある。県に強く改善を求める考えは。

答弁 県担当者との協議時にこれまでの経過を確認し、必要な危険箇所の改良を要望する。

小学校の複式学級は

質問 昨年度は市内8校中4校に複式学級があり、今年度は4月からさらに複式学級が増えているが、現状と今後の見通しは。

答弁 矢作、横田、竹駒、気仙の4校合わせて複式学級

土砂対策の現状は

質問 土砂災害警戒区域指定の経過と今後の対策は。

答弁 高台造成地では、宅地が傾斜30度以上で高さが5メートル以上となれば土砂災害警戒区域(イエローゾーン)の指定となる。対策工事の完了後、県の再調査を経て指定は解除される。



笹ノ田峠ループ橋(矢作町)



佐々木 一義
(創生会)

日本庭園どこに整備

気仙町今泉地区市有地へ



質問 本年1月、第2期まち・ひと・しごと総合戦略に「日本庭園整備の推進」が加えられた。その経緯と現状、今後の方向性はどうか。

答弁 令和3年4月に、日本を代表する作庭家の北山安夫氏から「震災の犠牲者を追悼する『鎮魂の庭』をぜひこのまちに作りたい」との申し



大和田 加代子
(碧い風)

新笹ノ田トの見通しは

技術的課題などが検討される



質問 新笹ノ田トンネルに関する県の技術課題等検討協議会の結果と今後の見通しは。

答弁 1回目の検討協議会

が開催され、笹ノ田峠付近の交通課題、地質状況の確認が行われている。技術的な課題、効果などが検討される見込み



伊藤 勇一
(碧い風)